教科	保健体育	科目名			保健		
学年	1年	類・コース		グローバル特進	:	単位数	1
	【使用教材	【使用教材】					
<b>法田松</b> 廿	大修館書店「現代保健体育」						
使用教材	【副教材】						
	大修館書店「現代保健ノート」						

## 〇学習目標

- 〇現代社会において健康の保持増進を実現するために、現代の健康課題とその対策を学ぶ。
- ○現代の健康問題や新しい時代の健康の考え方について、学習していく。

## 〇評 価

- 〇定期考査(1学期末、2学期末、3学期末)
- 〇平常の学習状況 (授業に取り組む姿勢, 出席状況など)
- 〇提出物(ノート)

学期	学習内容	学習の目的
	○健康の考え方と成り立ち	・健康についてさまざまな考え方があることを理解する。
	〇私たちの健康のすがた	・健康問題は時代とともに変化することを理解する。
	〇生活習慣病の予防と回復	・適切な意志決定・行動選択が重要であることを理解する。
1	〇がんの原因と予防	・生活習慣病とその予防について理解する。
	〇がんの治療と回復	・がんの原因と予防について理解する。
	〇運動と健康	・がんの治療と回復について理解する。
		・適度な運動が健康をつくることを理解する。
	〇食事と健康	・健康的な食事、食事の大切さについて理解する。
	〇休養・睡眠と健康	・休養と睡眠の大切さを理解する。
	〇喫煙と健康	・喫煙の影響、対策について理解する。
	〇飲酒と健康	・アルコールの特性を知り、飲酒の問題とその対策について理
	〇薬物乱用と健康	解する。
2	〇精神疾患の特徴	・「1 回だけ」の判断について考え、その影響を理解する。
	〇精神疾患の予防	・精神疾患の要因と種類について理解する。
	〇精神疾患からの回復	・日常生活における精神疾患の予防について理解する。
	〇現代の感染症	・精神疾患からの回復について理解する。
	〇感染症の予防	・感染症について理解する。
		・感染症予防の3原則について理解する。
	〇性感染症・エイズとその予防	・性感染症・エイズについて理解する。
	〇健康に関する意思決定・行動選	・健康に関する意思決定・行動選択について理解する。
	択	・健康を保持増進するための環境の重要性を理解する。
3	〇健康に関する環境づくり	・応急手当の意義について理解する。
	〇応急手当の意義とその基本	・けがに応じた応急手当、熱中症の応急手当を理解する。
	〇日常的な応急手当	・心肺蘇生法の意義と方法を理解する。
	〇心肺蘇生法	

教科	保健体育	科目名		保健			
学年	1年	類・コース	未来	<b>芒開進</b>	単位数	1	
	【使用教材	【使用教材】					
<b>法田券</b> 廿	大修館書店「現代保健体育」						
使用教材	【副教材】	【副教材】					
	大修館書店「現代保健ノート」						

## 〇学習目標

- 〇現代社会において健康の保持増進を実現するために、現代の健康課題とその対策を学ぶ。
- ○現代の健康問題や新しい時代の健康の考え方について、学習していく。

# 〇評 価

- 〇定期考査(1学期末、2学期末、3学期末)
- 〇平常の学習状況 (授業に取り組む姿勢, 出席状況など)
- 〇提出物(ノート)

9字音		
学期	学習内容	学習の目的
	○健康の考え方と成り立ち	・健康についてさまざまな考え方があることを理解する。
	○私たちの健康のすがた	・健康問題は時代とともに変化することを理解する。
	〇生活習慣病の予防と回復	・適切な意志決定・行動選択が重要であることを理解する。
1	〇がんの原因と予防	・生活習慣病とその予防について理解する。
	〇がんの治療と回復	・がんの原因と予防について理解する。
	○運動と健康	・がんの治療と回復について理解する。
		・適度な運動が健康をつくることを理解する。
	〇食事と健康	・健康的な食事、食事の大切さについて理解する。
	〇休養・睡眠と健康	・休養と睡眠の大切さを理解する。
	〇喫煙と健康	・喫煙の影響、対策について理解する。
	〇飲酒と健康	・アルコールの特性を知り、飲酒の問題とその対策について理
	〇薬物乱用と健康	解する。
2	〇精神疾患の特徴	・「1回だけ」の判断について考え、その影響を理解する。
	〇精神疾患の予防	・精神疾患の要因と種類について理解する。
	〇精神疾患からの回復	・日常生活における精神疾患の予防について理解する。
	〇現代の感染症	・精神疾患からの回復について理解する。
	○感染症の予防	・感染症について理解する。
		・感染症予防の3原則について理解する。
	〇性感染症・エイズとその予防	・性感染症・エイズについて理解する。
	〇健康に関する意思決定・行動選択	・健康に関する意思決定・行動選択について理解する。
3	〇健康に関する環境づくり	・健康を保持増進するための環境の重要性を理解する。
	〇応急手当の意義とその基本	・応急手当の意義について理解する。
	〇日常的な応急手当	・けがに応じた応急手当、熱中症の応急手当を理解する。
	〇心肺蘇生法	・心肺蘇生法の意義と方法を理解する。

教科	保健体育	科目名	保健				
学年	1年	類・コース		アスリート躍進		単位数	1
	【使用教材	【使用教材】					
<b>法田</b> 数廿	大修館書店「現代保健体育」						
使用教材	【副教材】	副教材】					
	大修館書店「現代保健ノート」						

- 〇現代社会において健康の保持増進を実現するために、現代の健康課題とその対策を学ぶ。
- ○現代の健康問題や新しい時代の健康の考え方について、学習していく。

## 〇評 価

- 〇定期考査(1学期末、2学期末、3学期末)
- 〇平常の学習状況 (授業に取り組む姿勢, 出席状況など)
- 〇提出物(ノート)

)字省内	谷 ————————————————————————————————————	
学期	学習内容	学習の目的
	〇健康の考え方と成り立ち	・健康についてさまざまな考え方があることを理解する。
	〇私たちの健康のすがた	・健康問題は時代とともに変化することを理解する。
	〇生活習慣病の予防と回復	・適切な意志決定・行動選択が重要であることを理解する。
1	〇がんの原因と予防	・生活習慣病とその予防について理解する。
	〇がんの治療と回復	・がんの原因と予防について理解する。
	〇運動と健康	・がんの治療と回復について理解する。
		・適度な運動が健康をつくることを理解する。
	〇食事と健康	・健康的な食事、食事の大切さについて理解する。
	〇休養・睡眠と健康	・休養と睡眠の大切さを理解する。
	〇喫煙と健康	・喫煙の影響、対策について理解する。
	〇飲酒と健康	・アルコールの特性を知り、飲酒の問題とその対策について理解
	〇薬物乱用と健康	する。
2	〇精神疾患の特徴	・「1 回だけ」の判断について考え、その影響を理解する。
	〇精神疾患の予防	・精神疾患の要因と種類について理解する。
	〇精神疾患からの回復	・日常生活における精神疾患の予防について理解する。
	〇現代の感染症	・精神疾患からの回復について理解する。
	○感染症の予防	・感染症について理解する。
		・感染症予防の3原則について理解する。
	〇性感染症・エイズとその予防	・性感染症・エイズについて理解する。
	〇健康に関する意思決定・行動	・健康に関する意思決定・行動選択について理解する。
	選択	・健康を保持増進するための環境の重要性を理解する。
3	〇健康に関する環境づくり	・応急手当の意義について理解する。
	〇応急手当の意義とその基本	・けがに応じた応急手当、熱中症の応急手当を理解する。
	〇日常的な応急手当	・心肺蘇生法の意義と方法を理解する。
	〇心肺蘇生法	

教科	保健体育	科目名	体育				
学年	1年	類・コース	グローバル特進	単位数	3		
	【使用教材	【使用教材】					
使用教材	_						
使用软物	【副教材】	副教材】					
	Active Spo	orts					

- 〇運動の楽しさを味わうことができるように自ら進んで取り組むとともに公正・協力・責任など の態度を身につけ健康・安全に留意して運動する力を育てる
- 〇体力向上、技術向上、生涯にわたってスポーツを楽しく親しんでいくためのルールを理解し、 技術を身につける

### 〇評 価

### 〇授業参加

- 〇授業態度 (関心意欲、服装、協力、思考判断)
- 〇技能スキル(個人、グループ、ゲーム)

)学習内	容	
学期	学習内容	学習の目的
		〇学習ポイントをおさえ、協力し課題を持って運動に取り組む
	体育理論	〇スキル向上にむけ、仲間と意欲的に取り組む
	体つくり運動	○基本的な技能を習得し、相手に応じたプレーができる
1	陸上競技	・キャッチボールができる。
	長距離走	・ラリーができる。
	球技選択	・ゲームができる。
	(ソフトボール・硬式テニス)	〇ルールを理解し、公正な態度をとり、安全に留意して取り組む
		○学習ポイントをおさえ、協力し課題を持って運動に取り組む
	体育理論	〇スキル向上にむけ、仲間と意欲的に取り組む
	体つくり運動	〇基本的な技能を習得し、相手に応じたプレーができる
2	球技選択	・レシーブ・パス・ラリーができる。
	(バレーボール・バスケット	・ドリブル・パス・シュートができる。
	ボール)	・対戦ゲームができる。
	器械運動	・前転・後転ができる。
	マット運動・武道	〇ル一ルを理解し、公正な態度をとり、安全に留意して取り組む
	体育理論	○学習ポイントをおさえ、協力し課題を持って運動に取り組む
	体つくり運動	〇スキル向上にむけ、仲間と意欲的に取り組む
	球技選択	〇基本的な技能を習得し、相手に応じてプレーができる
3	(バドミントン・卓球)	・サーブ・ペアラリーができる。
		・対戦ゲームができる。
		〇ル一ルを理解し、公正な態度をとり、安全に留意して取り組む
		〇自己の体力や生活に応じた課題を持ち運動をおこなう

教科	保健体育	科目名	<b>名</b> 体育				
学年	1年	類・コース	未来開進	単位数	3		
	【使用教材	【使用教材】					
│							
使用软物	【副教材】	副教材】					
Active Sports							

- 〇運動の楽しさを味わうことができるように自ら進んで取り組むとともに公正・協力・責任など の態度を身につけ健康・安全に留意して運動する力を育てる
- 〇体力向上、技術向上、生涯にわたってスポーツを楽しく親しんでいくためのルールを理解し、 技術を身につける

## 〇評 価

### 〇授業参加

- 〇授業態度(関心意欲、服装、協力、思考判断)
- 〇技能スキル(個人、グループ、ゲーム)

O字省内	<del>谷</del>	
学期	学習内容	学習の目的
		〇学習ポイントをおさえ、協力し課題を持って運動に取り組む
	体育理論	〇スキル向上にむけ、仲間と意欲的に取り組む
	体つくり運動	○基本的な技能を習得し、相手に応じたプレーができる
1	陸上競技	・キャッチボールができる。
	長距離走	・ラリーができる。
	球技選択	・ゲームができる。
	(ソフトボール・硬式テニス)	〇ルールを理解し、公正な態度をとり、安全に留意して取り組む
		〇学習ポイントをおさえ、協力し課題を持って運動に取り組む
	体育理論	〇スキル向上にむけ、仲間と意欲的に取り組む
	体つくり運動	〇基本的な技能を習得し、相手に応じたプレーができる
2	球技選択	・レシーブ・パス・ラリーができる。
	(バレーボール・バスケット	・ドリブル・パス・シュートができる。
	ボール)	・対戦ゲームができる。
	器械運動	・前転・後転ができる。
	マット運動・武道	〇ルールを理解し、公正な態度をとり、安全に留意して取り組む
		〇学習ポイントをおさえ、協力し課題を持って運動に取り組む
	体育理論	〇スキル向上にむけ、仲間と意欲的に取り組む
	体つくり運動	〇基本的な技能を習得し、相手に応じてプレーができる
3	球技選択	・サーブ・ペアラリーができる。
	(バドミントン・卓球)	・対戦ゲームができる。
		〇ルールを理解し、公正な態度をとり、安全に留意して取り組む
		〇自己の体力や生活に応じた課題を持ち運動をおこなう

教科	保健体育	保健体育 科目名 体育					
学年	1年	類・コース	アスリート躍進	単位数	3		
	【使用教材	【使用教材】					
-							
使用软物	【副教材】	副教材】					
	Active Sports						

〇運動の楽しさを味わうことができるように自ら立案し進んで取り組むとともに公正・協力・責任などの態度を身につけ健康・安全に留意して運動する力を育てる

〇体力向上、技術向上、生涯にわたってスポーツを楽しく親しんでいくためのルールを理解し、 技術を身につける

### 〇評 価

### 〇授業参加

- 〇授業態度 (関心意欲、服装、協力、思考判断)
- 〇技能スキル (個人、グループ、ゲーム)

学期	学習内容	学習の目的
	硬式野球・サッカー・ソフトボー	測定競技及び球技の特性について理解を深め技術のさらなる
4	ル・バレーボール・	向上を目指すとともに、理論・指導方法
'	卓球・陸上競技の中から1種目	について学ぶとともに、スポーツの振興発展に寄与する資質や
		能力を育てる。
	硬式野球・サッカー・ソフトボー	測定競技及び球技の特性について理解を深め技術のさらなる
2	ル・バレーボール・	向上を目指すとともに、理論・指導方法
	卓球・陸上競技の中から1種目	について学ぶとともに、スポーツの振興発展に寄与する資質や
		能力を育てる。
	硬式野球・サッカー・ソフトボー	測定競技及び球技の特性について理解を深め技術のさらなる
3	ル・バレーボール・	向上を目指すとともに、理論・指導方法
3	卓球・陸上競技の中から1種目	について学ぶとともに、スポーツの振興発展に寄与する資質や
		能力を育てる。

教科	保健体育	科目名	体育				
学年	1年	類・コース	<b>-</b> ス 看護科 単位数 2				
	【使用教材	【使用教材】					
使用教材	【副教材】	【副教材】					
Active Sports							

- 〇運動の楽しさを味わうことができるように自ら進んで取り組むとともに公正・協力・責任など の態度を身につけ健康・安全に留意して運動する力を育てる
- 〇体力向上、技術向上、生涯にわたってスポーツを楽しく親しんでいくためのルールを理解し、 技術を身につける

## 〇評 価

### 〇授業参加

- 〇授業態度(関心意欲、服装、協力、思考判断)
- 〇技能スキル(個人、グループ、ゲーム)

0子首	八台	
学期	学習内容	学習の目的
		〇学習ポイントをおさえ、協力し課題を持って運動に取り組む
	体育理論	〇スキル向上にむけ、仲間と意欲的に取り組む
	体つくり運動	○基本的な技能を習得し、相手に応じたプレーができる
1	球技	・キャッチボールができる。
'	(バレーボール・武道)	・ラリーができる。
	(ソフトボール・ダンス)	・ゲームができる。
	陸上競技	〇ル一ルを理解し、公正な態度をとり、安全に留意して取り組む
	長距離走	
		○学習ポイントをおさえ、協力し課題を持って運動に取り組む
	体育理論	〇スキル向上にむけ、仲間と意欲的に取り組む
	体つくり運動	〇基本的な技能を習得し、相手に応じたプレーができる
2	球技選択	・レシーブ・パス・ラリーができる。
	(バレーボール・バスケットボ	・ドリブル・パス・シュートができる。
	一ル)	・対戦ゲームができる。
	器械運動	・前転・後転ができる。
	マット運動・武道	〇ルールを理解し、公正な態度をとり、安全に留意して取り組む
		○学習ポイントをおさえ、協力し課題を持って運動に取り組む
	体育理論	〇スキル向上にむけ、仲間と意欲的に取り組む
	体つくり運動	〇基本的な技能を習得し、相手に応じてプレーができる
3	球技選択	・サーブ・ペアラリーができる。
	(バドミントン・卓球)	・対戦ゲームができる。
		〇ルールを理解し、公正な態度をとり、安全に留意して取り組む
		〇自己の体力や生活に応じた課題を持ち運動をおこなう

教科	保健体育	科目名	体育				
学年	2 年	類・コース	グローバル特進 単位数 2				
	【使用教材	【使用教材】					
使用教材	_						
使用软物	【副教材】	副教材】					
	Active Spo	Active Sports					

- 〇運動の楽しさを味わうことができるように自ら進んで取り組むとともに公正・協力・責任など の態度を身につけ健康・安全に留意して運動する力を育てる
- ○体力向上、技術向上、生涯にわたってスポーツを楽しく親しんでいくためのルールを理解し、 技術を身につける

## 〇評 価

### 〇授業参加

- 〇授業態度(関心意欲、服装、協力、思考判断)
- 〇技能スキル(個人、グループ、ゲーム)

ノ字省内	<del>台</del>	
学期	学習内容	学習の目的
		〇学習ポイントをおさえ、協力し課題を持って運動に取り組む
	体育理論	〇スキル向上にむけ、仲間と意欲的に取り組む
	体つくり運動	〇基本的な技能を習得し、相手に応じたプレーができる
1	球技	・キャッチボールができる。
'	(バレーボール・武道)	・ラリーができる。
	(ソフトボール・ダンス)	・ゲームができる。
	陸上競技	〇ル一ルを理解し、公正な態度をとり、安全に留意して取り組む
	長距離走	
		O学習ポイントをおさえ、協力し課題を持って運動に取り組む
	体育理論	〇スキル向上にむけ、仲間と意欲的に取り組む
	体つくり運動	〇基本的な技能を習得し、相手に応じたプレーができる
2	球技	・レシーブ・パス・ラリーができる。
	(サッカー・ハンドボール)	・ドリブル・パス・シュートができる。
	器械運動	・対戦ゲームができる。
	マット運動・平均台	・前転・後転ができる。
		〇ルールを理解し、公正な態度をとり、安全に留意して取り組む
		〇学習ポイントをおさえ、協力し課題を持って運動に取り組む
	体育理論	〇スキル向上にむけ、仲間と意欲的に取り組む
	体つくり運動	○基本的な技能を習得し、相手に応じてプレーができる
3	球技選択	・サーブ・ペアラリーができる。
	(バドミントン・卓球)	・対戦ゲームができる。
		〇ルールを理解し、公正な態度をとり、安全に留意して取り組む
		〇自己の体力や生活に応じた課題を持ち運動をおこなう

教科	保健体育	科目名	体育				
学年	2 年	<b>類・コース</b> 未来開進 単位数 2					
	【使用教材	【使用教材】					
使用教材	【副教材】	【副教材】					
Active Sports							

- 〇運動の楽しさを味わうことができるように自ら進んで取り組むとともに公正・協力・責任など の態度を身につけ健康・安全に留意して運動する力を育てる
- 〇体力向上、技術向上、生涯にわたってスポーツを楽しく親しんでいくためのルールを理解し、 技術を身につける

## 〇評 価

### 〇授業参加

- 〇授業態度(関心意欲、服装、協力、思考判断)
- 〇技能スキル(個人、グループ、ゲーム)

O字省内	<del>谷</del>	
学期	学習内容	学習の目的
	体育理論	〇学習ポイントをおさえ、協力し課題を持って運動に取り組む
	体つくり運動	〇スキル向上にむけ、仲間と意欲的に取り組む
	球技	○基本的な技能を習得し、相手に応じたプレーができる
1	(バレーボール・武道)	・キャッチボールができる。
	(ソフトボール・ダンス)	・ラリーができる。
	陸上競技	・ゲームができる。
	長距離走	〇ルールを理解し、公正な態度をとり、安全に留意して取り組む
	体育理論	〇学習ポイントをおさえ、協力し課題を持って運動に取り組む
	体つくり運動	〇スキル向上にむけ、仲間と意欲的に取り組む
	球技	〇基本的な技能を習得し、相手に応じたプレーができる
2	(サッカー・ハンドボール)	・レシーブ・パス・ラリーができる。
	器械運動	・ドリブル・パス・シュートができる。
	マット運動・平均台	・対戦ゲームができる。
		・前転・後転ができる。
		〇ルールを理解し、公正な態度をとり、安全に留意して取り組む
	体育理論	O学習ポイントをおさえ、協力し課題を持って運動に取り組む
	体つくり運動	〇スキル向上にむけ、仲間と意欲的に取り組む
	球技選択	〇基本的な技能を習得し、相手に応じてプレーができる
3	(バドミントン・卓球)	・サーブ・ペアラリーができる。
		・対戦ゲームができる。
		〇ルールを理解し、公正な態度をとり、安全に留意して取り組む
		〇自己の体力や生活に応じた課題を持ち運動をおこなう

教科	保健体育	科目名	体育				
学年	2 年	類・コース	<b>コ-ス</b> アスリート躍進 単位数 2				
	【使用教材	【使用教材】					
使用教材							
使用软物	【副教材】	副教材】					
	Active Spo	Active Sports					

〇運動の楽しさを味わうことができるように自ら立案し進んで取り組むとともに公正・協力・責任などの態度を身につけ健康・安全に留意して運動する力を育てる

〇体力向上、技術向上、生涯にわたってスポーツを楽しく親しんでいくためのルールを理解し、 技術を身につける

## 〇評 価

### 〇授業参加

〇授業態度(関心意欲、服装、協力、思考判断)

〇技能スキル(個人、グループ、ゲーム)

学期	学習内容	学習の目的
	体育理論	測定競技及び球技の特性について理解を深め技術のさらなる
	体つくり運動	向上を目指すとともに、理論・指導方法
1	硬式野球・サッカー・ソフトボー	について学ぶとともに、スポーツの振興発展に寄与する資質や
	ル・バレーボール・	能力を育てる。
	卓球・陸上競技の中から1種目	
	硬式野球・サッカー・ソフトボー	測定競技及び球技の特性について理解を深め技術のさらなる
2	ル・バレーボール・	向上を目指すとともに、理論・指導方法
2	卓球・陸上競技の中から1種目	について学ぶとともに、スポーツの振興発展に寄与する資質や
		能力を育てる。
	硬式野球・サッカー・ソフトボー	測定競技及び球技の特性について理解を深め技術のさらなる
3	ル・バレーボール・	向上を目指すとともに、理論・指導方法
3	卓球・陸上競技の中から1種目	について学ぶとともに、スポーツの振興発展に寄与する資質や
		能力を育てる。

教科	保健体育	科目名	体育				
学年	2年	類・コース	看護科 単位数 2				
	【使用教材	【使用教材】					
   使用教材							
使用软物	【副教材】	副教材】					
	Active Sports						

- 〇運動の楽しさを味わうことができるように自ら進んで取り組むとともに公正・協力・責任など の態度を身につけ健康・安全に留意して運動する力を育てる
- 〇体力向上、技術向上、生涯にわたってスポーツを楽しく親しんでいくためのルールを理解し、 技術を身につける

## 〇評 価

### 〇授業参加

- 〇授業態度(関心意欲、服装、協力、思考判断)
- 〇技能スキル(個人、グループ、ゲーム)

ン学省内	<del>谷</del>	
学期	学習内容	学習の目的
	体育理論	〇学習ポイントをおさえ、協力し課題を持って運動に取り組む
	体つくり運動	〇スキル向上にむけ、仲間と意欲的に取り組む
	球技	○基本的な技能を習得し、相手に応じたプレーができる
1	(バレーボール・武道)	・キャッチボールができる。
	(ソフトボール・ダンス)	・ラリーができる。
	陸上競技	・ゲームができる。
	長距離走	〇ルールを理解し、公正な態度をとり、安全に留意して取り組む
		〇学習ポイントをおさえ、協力し課題を持って運動に取り組む
	体育理論	〇スキル向上にむけ、仲間と意欲的に取り組む
	体つくり運動	〇基本的な技能を習得し、相手に応じたプレーができる
2	球技	・レシーブ・パス・ラリーができる。
	(サッカー・ハンドボール)	・ドリブル・パス・シュートができる。
	器械運動	・対戦ゲームができる。
	マット運動・平均台	・前転・後転ができる。
		〇ルールを理解し、公正な態度をとり、安全に留意して取り組む
		〇学習ポイントをおさえ、協力し課題を持って運動に取り組む
	体育理論	〇スキル向上にむけ、仲間と意欲的に取り組む
	体つくり運動	〇基本的な技能を習得し、相手に応じてプレーができる
3	球技選択	・サーブ・ペアラリーができる。
	(バドミントン・卓球)	・対戦ゲームができる。
		〇ルールを理解し、公正な態度をとり、安全に留意して取り組む
		〇自己の体力や生活に応じた課題を持ち運動をおこなう

教科	保健体育	科目名	保健				
学年	2 年	類・コース	グローバル特進 単位数 1			1	
	【使用教材	【使用教材】					
使用教材	大修館書店「現代保健体育」						
使用叙例	【副教材】	【副教材】					
大修館書店「現代保健ノート」							

- ○思春期から中高年期までに出あうさまざまに健康問題について理解を深める。
- 〇環境・食品と健康との関係を学ぶと同時に、社会全体の健康を高めるために、私たち 1 人ひとりが環境づくりに積極的に参加する意義やその方法について理解を深める。

### ○評 価

- 〇定期考査(1学期末、2学期末、3学期末)
- 〇平常の学習状況 (授業に取り組む姿勢, 出席状況など)
- 〇提出物(ノート)

ノ字省内		W 777 o C7 44
学期	学習内容	学習の目的
	〇ライフステージと健康	・ライフステージと死亡や病気について理解する
	〇思春期と健康	・思春期の体・心と健康について理解する
	〇性意識と性行動の選択	・性意識とその尊重について理解する
1	〇妊娠・出産と健康	・受精・妊娠・出産と母子保健サービスについて理解する
	〇避妊法と人工妊娠中絶	・家族計画の意義と避妊法について理解する
	〇結婚生活と健康	・結婚生活の基盤となる心身の発達について理解する
	〇中高年期と健康	・加齢による変化と健康について理解する
	○働くことと健康	・働くことと健康のかかわりについて理解する
	〇労働災害と健康	・労働災害とその要因について理解する
	〇健康的な職業活動	・職場における取組、仕事と生活の調和について理解する
2	〇大気汚染と健康	・大気汚染の原因と健康影響について理解する
2	〇水質汚濁、土壌汚染と健康	・水質汚濁・土壌汚染とその健康影響について理解する
	〇環境と健康にかかわる対策	・環境汚染の防止とその対策について理解する
	〇ごみの処理と上下水道の整備	・ごみの処理の現状について理解する
	〇食品の安全性	・食品の安全性と健康について理解する
	〇食品衛生にかかわる活動	・食品の安全性の確保について理解する
	〇保健サービスとその活用	・保健行政の役割、保健サービスの活用について理解する
	〇医療サービスとその活用	・医療の供給と医療保険について理解する
3	〇医薬品の制度とその活用	・医薬品の種類と使用法について理解する
	〇さまざまな保健活動や社会的対策	・健康を支える保健活動と社会的対策について理解する
	〇健康に関する環境づくりと社会参加	・健康と環境づくりについて理解する

教科	保健体育	科目名	保健			
学年	2年	類・コース	未来開進	単位数	1	
	【使用教材	【使用教材】				
<b>法田</b> 数廿	大修館書店「現代保健体育」					
使用教材	【副教材】					
	   大修館書店「現代保健ノート」					

- ○思春期から中高年期までに出あうさまざまに健康問題について理解を深める。
- 〇環境・食品と健康との関係を学ぶと同時に、社会全体の健康を高めるために、私たち 1 人ひとりが環境づくりに積極的に参加する意義やその方法について理解を深める。

### ○評 価

- 〇定期考査(1学期末、2学期末、3学期末)
- 〇平常の学習状況 (授業に取り組む姿勢, 出席状況など)
- 〇提出物(ノート)

ノ字省内	<del>谷</del>	
学期	学習内容	学習の目的
	〇ライフステージと健康	・ライフステージと死亡や病気について理解する
	〇思春期と健康	・思春期の体・心と健康について理解する
	〇性意識と性行動の選択	・性意識とその尊重について理解する
1	〇妊娠・出産と健康	・受精・妊娠・出産と母子保健サービスについて理解する
	〇避妊法と人工妊娠中絶	・家族計画の意義と避妊法について理解する
	〇結婚生活と健康	・結婚生活の基盤となる心身の発達について理解する
	〇中高年期と健康	・加齢による変化と健康について理解する
	○働くことと健康	・働くことと健康のかかわりについて理解する
	〇労働災害と健康	・労働災害とその要因について理解する
	〇健康的な職業活動	・職場における取組、仕事と生活の調和について理解する
	〇大気汚染と健康	・大気汚染の原因と健康影響について理解する
2	〇水質汚濁、土壌汚染と健康	・水質汚濁・土壌汚染とその健康影響について理解する
	〇環境と健康にかかわる対策	・環境汚染の防止とその対策について理解する
	〇ごみの処理と上下水道の整備	・ごみの処理の現状について理解する
	〇食品の安全性	・食品の安全性と健康について理解する
	〇食品衛生にかかわる活動	・食品の安全性の確保について理解する
	〇保健サービスとその活用	・保健行政の役割、保健サービスの活用について理解する
3	〇医療サービスとその活用	・医療の供給と医療保険について理解する
	〇医薬品の制度とその活用	・医薬品の種類と使用法について理解する
	〇さまざまな保健活動や社会的対策	・健康を支える保健活動と社会的対策について理解する
	〇健康に関する環境づくりと社会参加	・健康と環境づくりについて理解する

教科	保健体育	科目名	名 保健				
学年	2 年	類・コース		アスリート躍進		単位数	1
	【使用教材	【使用教材】					
使用教材	大修館書店「現代保健体育」						
使用软物	【副教材】	【副教材】					
大修館書店「現代保健ノート」							

- ○思春期から中高年期までに出あうさまざまに健康問題について理解を深める。
- 〇環境・食品と健康との関係を学ぶと同時に、社会全体の健康を高めるために、私たち 1 人ひとりが環境づくりに積極的に参加する意義やその方法について理解を深める。

### ○評 価

- 〇定期考査(1学期末、2学期末、3学期末)
- 〇平常の学習状況 (授業に取り組む姿勢, 出席状況など)
- 〇提出物(ノート)

ン字省内名 「		
学期	学習内容	学習の目的
	〇ライフステージと健康	・ライフステージと死亡や病気について理解する
	〇思春期と健康	・思春期の体・心と健康について理解する
	〇性意識と性行動の選択	・性意識とその尊重について理解する
1	〇妊娠・出産と健康	・受精・妊娠・出産と母子保健サービスについて理解する
	〇避妊法と人工妊娠中絶	・家族計画の意義と避妊法について理解する
	○結婚生活と健康	・結婚生活の基盤となる心身の発達について理解する
	〇中高年期と健康	・加齢による変化と健康について理解する
	○働くことと健康	・働くことと健康のかかわりについて理解する
	〇労働災害と健康	・労働災害とその要因について理解する
	〇健康的な職業活動	・職場における取組、仕事と生活の調和について理解する
2	〇大気汚染と健康	・大気汚染の原因と健康影響について理解する
	〇水質汚濁、土壌汚染と健康	・水質汚濁・土壌汚染とその健康影響について理解する
	○環境と健康にかかわる対策	・環境汚染の防止とその対策について理解する
	〇ごみの処理と上下水道の整備	・ごみの処理の現状について理解する
	○食品の安全性	・食品の安全性と健康について理解する
	〇食品衛生にかかわる活動	・食品の安全性の確保について理解する
	〇保健サービスとその活用	・保健行政の役割、保健サービスの活用について理解する
	〇医療サービスとその活用	・医療の供給と医療保険について理解する
3	〇医薬品の制度とその活用	・医薬品の種類と使用法について理解する
	〇さまざまな保健活動や社会的対策	・健康を支える保健活動と社会的対策について理解する
	〇健康に関する環境づくりと社会参	・健康と環境づくりについて理解する
	加	

教科	保健体育	科目名	体育		
学年	3 年	類・コース	グローバル特進	単位数	2
	【使用教材	【使用教材】			
使用教材	【副教材】	【副教材】			
	Active Sports				

〇運動の楽しさを味わうことができるように自ら立案し進んで取り組むとともに公正・協力・責任などの態度を身につけ健康・安全に留意して運動する力を育てる

〇体力向上、技術向上、生涯にわたってスポーツを楽しく親しんでいくためのルールを理解し、 技術を身につける

### 〇評 価

### 〇授業参加

- 〇授業態度(関心意欲、服装、協力、思考判断)
- 〇技能スキル(個人、グループ、ゲーム)

学期	学習内容	学習の目的
	体育理論	○学習ポイントをおさえ、協力し課題を持って運動に取り組む
	体つくり運動	〇スキル向上にむけ、グループごとに計画・実行・反省を行い、
	球技選択(ソフトボール	仲間と意欲的に取り組む
1	・サッカー)	〇基本的な技能を習得し、相手に応じたプレーができる
		・キャッチボール・パスができる
		・ゲームができる
		〇ルールを理解し、公正な態度をとり、安全に留意して取り組む
	体育理論	〇学習ポイントをおさえ、協力し課題を持って運動に取り組む
	生涯スポーツ	〇スキル向上にむけ、グループごとに計画・実行・反省を行い、
	(ターゲットバードゴルフ・フ	仲間と意欲的に取り組む
2	ライングディスク)	〇基本的な技能を習得し、相手に応じたプレーができる
	球技選択(バレーボール・バス	・生涯スポーツの意義を理解する
	ケットボール)	・ゲームができる
		〇ルールを理解し、公正な態度をとり、安全に留意して取り組む
	体育理論	〇学習ポイントをおさえ、協力し課題を持って運動に取り組む
	体つくり運動	〇スキル向上にむけ、仲間と意欲的に取り組む
3		〇基本的な技能を習得し、ペースジョグできるように取り組む
٥		〇ル一ルを理解し、公正な態度をとり、安全に留意して取り組む
		〇自己の体力や生活に応じた課題を持ち運動をおこなう

教科	保健体育	科目名	体育		
学年	3 年	類・コース	未来開進	単位数	2
	【使用教材	【使用教材】			
使用软物	【副教材】	【副教材】			
	Active Spo	Active Sports			

〇運動の楽しさを味わうことができるように自ら立案し進んで取り組むとともに公正・協力・責任などの態度を身につけ健康・安全に留意して運動する力を育てる

〇体力向上、技術向上、生涯にわたってスポーツを楽しく親しんでいくためのルールを理解し、 技術を身につける

## 〇評 価

### 〇授業参加

〇授業態度(関心意欲、服装、協力、思考判断)

〇技能スキル(個人、グループ、ゲーム)

<u> </u>	'H	
学期	学習内容	学習の目的
	体育理論	○学習ポイントをおさえ、協力し課題を持って運動に取り組む
	体つくり運動	〇スキル向上にむけ、グループごとに計画・実行・反省を行い、
	球技選択(ソフトボール	仲間と意欲的に取り組む
1	・サッカー)	○基本的な技能を習得し、相手に応じたプレーができる
		・キャッチボール・パスができる
		・ゲームができる
		〇ル一ルを理解し、公正な態度をとり、安全に留意して取り組む
	体育理論	○学習ポイントをおさえ、協力し課題を持って運動に取り組む
	生涯スポーツ	〇スキル向上にむけ、グループごとに計画・実行・反省を行い、
	(ターゲットバードゴルフ	仲間と意欲的に取り組む
2	・フライングディスク)	〇基本的な技能を習得し、相手に応じたプレーができる
	球技選択(バレーボール	・生涯スポーツの意義を理解する
	・バスケットボール)	・ゲームができる
		〇ルールを理解し、公正な態度をとり、安全に留意して取り組む
	体育理論	〇学習ポイントをおさえ、協力し課題を持って運動に取り組む
	体つくり運動	〇スキル向上にむけ、仲間と意欲的に取り組む
3		〇基本的な技能を習得し、ペースジョグできるように取り組む
		〇ルールを理解し、公正な態度をとり、安全に留意して取り組む
		〇自己の体力や生活に応じた課題を持ち運動をおこなう

教科	保健体育	科目名	体育			
学年	3 年	類・コース	アスリート躍進	単位数	2	
	【使用教材	【使用教材】				
使用教材	-					
使用软物	【副教材】					
Active Sports						

〇運動の楽しさを味わうことができるように自ら立案し進んで取り組むとともに公正・協力・責任などの態度を身につけ健康・安全に留意して運動する力を育てる

〇体力向上、技術向上、生涯にわたってスポーツを楽しく親しんでいくためのルールを理解し、 技術を身につける

### 〇評 価

### 〇授業参加

- 〇授業態度 (関心意欲、服装、協力、思考判断)
- 〇技能スキル (個人、グループ、ゲーム)

学期	学習内容	学習の目的		
	体育理論	測定競技及び球技の特性について理解を深め技術のさらなる		
	体つくり運動	向上を目指すとともに、理論・指導方法		
1	硬式野球・サッカー・ソフトボー	について学ぶとともに、スポーツの振興発展に寄与する資質や		
	ル・バレーボール・	能力を育てる。		
	卓球・陸上競技の中から1種目			
	硬式野球・サッカー・ソフトボー	測定競技及び球技の特性について理解を深め技術のさらなる		
2	ル・バレーボール・	向上を目指すとともに、理論・指導方法		
	卓球・陸上競技の中から1種目	について学ぶとともに、スポーツの振興発展に寄与する資質や		
		能力を育てる。		
	硬式野球・サッカー・ソフトボー	測定競技及び球技の特性について理解を深め技術のさらなる		
3	ル・バレーボール・	向上を目指すとともに、理論・指導方法		
3	卓球・陸上競技の中から1種目	について学ぶとともに、スポーツの振興発展に寄与する資質や		
		能力を育てる。		

教科	保健体育	R健体育 <b>科目名</b> 運動探究			
学年	3 年	類・コース	未来開進_選択	単位数	2
	【使用教材	【使用教材】			
   使用教材	-				
使用软物	【副教材】	【副教材】			
	-				

〇スポーツの価値や意義、スポーツの果たす役割の重要性を、パラスポーツ (障がい者スポーツ) を通じて学び、「する」「支える」というかかわり方を体得する。

〇スポーツの楽しさがライフステージに応じた多様な目的をめざす豊かな未来の生活を生涯にわ たり切り拓く力を育てる。

## 〇評 価

### 〇授業参加

- 〇授業態度(関心意欲、服装、協力、思考判断)
- 〇技能スキル (個人、グループ、ゲーム)

<u></u>		
学期	学習内容	学習の目的
	ボッチャ	パラスポーツの1種目である「ボッチャ」のルールを理解し、
		ゲームを通して基礎技術を学び習得するとともに、老若男女と
1		つながり、障害があるなしにかかわらず交流の幅を広げられる
		発展するスポーツの持続可能性を大切にする資質や能力を育
		てる。
	ブラインドサッカー	パラスポーツの1種目である「ブラインドサッカー」を通して、
		通常視覚がないとボールが見えない中で、音と声を頼りに 360
2		度の範囲でボール位置を想像し、自由に動き回るスポーツの楽
		しさを味わう。視覚障碍者と健常者が協力して、「する」「支え
		る」かかわりを構築する力を養う。
	シッティングバレー	各競技の特性についての理解と課題の解決を目指した計画的
3	ボッチャ	な運動の実践を通して, 基礎技術を学び
3	ブラインドサッカー	習得できるようにするとともに、技術を発揮して競技をするこ
		とができる基本的な資質や能力を育てる。

教科	健康科学	建康科学 <b>科目名</b> スポーツ探究			
学年	2 年	類・コース	アスリート躍進	単位数	1
	【使用教材】				
体用数量	1				
使用教材	【副教材】				
	_				

〇スポーツの価値や意義、スポーツの果たす役割の重要性を、パラスポーツ (障がい者スポーツ) を通じて学び、「する」「支える」というかかわり方を体得する。

〇スポーツの楽しさがライフステージに応じた多様な目的をめざす豊かな未来の生活を生涯にわ たり切り拓く力を育てる。

## 〇評 価

### 〇授業参加

- 〇授業態度 (関心意欲、服装、協力、思考判断)
- 〇技能スキル (個人、グループ、ゲーム)

学期	学習内容	学習の目的
	ゴールボール	パラスポーツの1種目である「ゴールボール」を通して、通常
		視覚がないとボールが見えない中で、音と声を頼りに 360 度の
1		範囲でボール位置を想像し、自由に動き回るスポーツの楽しさ
'		を味わう。スポーツをする前提の安全に配慮する視野を広げ、
		視覚障碍者と健常者が協力して、「する」「支える」かかわりを
		構築する力を養う。
	ボッチャ	パラスポーツの1種目である「ボッチャ」のルールを理解し、
		ゲームを通して基礎技術を学び習得するとともに、老若男女と
2		つながり、障害があるなしにかかわらず交流の幅を広げられる
		発展するスポーツの持続可能性を大切にする資質や能力を育
		てる。
	スポーツ理論	各競技の特性についての理解と課題の解決を目指した計画的
3	球技の特性を踏まえ、スポーツに	な運動の実践を通して, 基礎技術を学び
3	おける技能・戦術を学ぶ	習得できるようにするとともに、技術を発揮して競技をするこ
		とができる基本的な資質や能力を育てる。

教科	健康科学   科目名   スポーツ探究				
学年	3年	類・コース	アスリート躍進	単位数	1
	【使用教材】				
使用教材	_				
使用叙例	【副教材】				
	_				

〇スポーツの価値や意義、スポーツの果たす役割の重要性を、ゴルフ実習を通じて学び、「知る」 「する」「支える」「みる」というかかわり方を体得する。

〇スポーツの楽しさがライフステージに応じた多様な目的をめざす豊かな未来の生活を生涯にわ たり切り拓く力を育てる。

## 〇評 価

### 〇授業参加

〇授業態度(関心意欲、服装、協力、思考判断)

〇技能スキル (個人、グループ、ゲーム)

〇字省内	<b>台</b>	
学期	学習内容	学習の目的
	〇体力トレーニング	・目的に応じたさまざまなトレーニングの方法を具体的に説明
	○運動やスポーツでの安全の確保	できる。
	〇生涯スポーツの見方・考え方	・スポーツ外傷とスポーツ障害の違い、スポーツ活動中の事故
	〇ライフスタイルに応じたスポー	発生の原因と予防法を説明できる。
1	ッ	・ライフステージに対応したスポーツの楽しみ方を説明でき
	〇スポーツを推進する取り組み	る。
	〇豊かなスポーツライフの創造	・「する」スポーツライフスタイルについて説明ができる。
		・スポーツを推進してきた取り組み、自分の身近な地域の取り
		組みについて説明できる。
	ゴルフ	・生涯スポーツについて、考えるきっかけを養っていく。
		・学習ポイントをおさえ、協力し課題を持って運動に取り組む。
		・スキル向上にむけ、仲間と意欲的に取り組む。
		・基本的な技能を習得し、状況に応じたプレーができる。
		・ボールを遠くへ、正確に打つことができる。
		・状況に応じた距離の打ちわけができる。
2		・ゲームができる。
		・ルールを理解し、公正な態度をとり、安全に留意して取り組
		む。
		・練習場、コース等でのマナーやエチケットについて理解でき
		る。

	ゴルフ	・生涯スポーツについて、考えるきっかけを養っていく。
		・学習ポイントをおさえ、協力し課題を持って運動に取り組む。
		・スキル向上にむけ、仲間と意欲的に取り組む。
		・基本的な技能を習得し、状況に応じたプレーができる。
		・ボールを遠くへ、正確に打つことができる。
		・状況に応じた距離の打ちわけができる。
3		・ゲームができる。
		・ルールを理解し、公正な態度をとり、安全に留意して取り組
		む。
		・練習場、コース等でのマナーやエチケットについて理解でき
		る。

教科	健康科学 科目名 専攻実技					
学年	1年	類・コース	アスリート躍進	単位数	5	
	【使用教材】					
体田粉廿	_					
使用教材	【副教材】					
	Active Sports					

〇運動の楽しさを味わうことができるように自ら立案し進んで取り組むとともに公正・協力・責任などの態度を身につけ健康・安全に留意して運動する力を育てる

〇体力向上、技術向上、生涯にわたってスポーツを楽しく親しんでいくためのルールを理解し、 技術を身につける

### 〇評 価

### 〇授業参加

- 〇授業態度 (関心意欲、服装、協力、思考判断)
- 〇技能スキル (個人、グループ、ゲーム)

, <u>, , , , , , , , , , , , , , , , , , </u>	<b>P</b>	
学期	学習内容	学習の目的
	硬式野球・サッカー・ソフトボー	測定競技及び球技の特性について理解を深め技術のさらなる
4	ル・バレーボール・	向上を目指すとともに、理論・指導方法
'	卓球・陸上競技の中から1種目	について学ぶとともに、スポーツの振興発展に寄与する資質や
		能力を育てる。
	硬式野球・サッカー・ソフトボー	測定競技及び球技の特性について理解を深め技術のさらなる
	ル・バレーボール・	向上を目指すとともに、理論・指導方法
2	卓球・陸上競技の中から1種目	について学ぶとともに、スポーツの振興発展に寄与する資質や
		能力を育てる。
	硬式野球・サッカー・ソフトボー	測定競技及び球技の特性について理解を深め技術のさらなる
3	ル・バレーボール・	向上を目指すとともに、理論・指導方法
	卓球・陸上競技の中から1種目	について学ぶとともに、スポーツの振興発展に寄与する資質や
		能力を育てる。

教科	健康科学 科目名 専攻実技					
学年	2 年	類・コース	アスリート躍進	単位数	6	
	【使用教材】					
体田粉廿						
使用教材	【副教材】					
	Active Sports					

- ○各競技の特性を理解し、体力向上、技術向上、に努める。
- ○生涯にわたってスポーツを楽しく親しんでいくためのルールを理解する。

# ○評 価

## 〇授業参加

- 〇授業態度(関心意欲、服装、協力、思考判断)
- ○技能スキル(個人、グループ、ゲーム)

学期	学習内容	学習の目的
	硬式野球・サッカー・ソフトボー	測定競技及び球技の特性について理解を深め技術のさらなる
,	ル・バレーボール・	向上を目指すとともに、理論・指導方法
'	卓球・陸上競技の中から1種目	について学ぶとともに、スポーツの振興発展に寄与する資質や
		能力を育てる。
	硬式野球・サッカー・ソフトボー	測定競技及び球技の特性について理解を深め技術のさらなる
2	ル・バレーボール・	向上を目指すとともに、理論・指導方法
	卓球・陸上競技の中から1種目	について学ぶとともに、スポーツの振興発展に寄与する資質や
		能力を育てる。
	硬式野球・サッカー・ソフトボー	測定競技及び球技の特性について理解を深め技術のさらなる
3	ル・バレーボール・	向上を目指すとともに、理論・指導方法
	卓球・陸上競技の中から 1 種目	について学ぶとともに、スポーツの振興発展に寄与する資質や
		能力を育てる。

教科	健康科学 科目名 専攻実技					
学年	3 年	類・コース	アスリート躍進	単位数	6	
	【使用教材】					
体田粉廿						
使用教材	【副教材】					
	Active Sports					

- ○各競技の特性を理解し、体力向上、技術向上、に努める。
- ○生涯にわたってスポーツを楽しく親しんでいくためのルールを理解する。

# ○評 価

## 〇授業参加

- 〇授業態度(関心意欲、服装、協力、思考判断)
- ○技能スキル(個人、グループ、ゲーム)

学期	学習内容	学習の目的
	硬式野球・サッカー・ソフトボー	測定競技及び球技の特性について理解を深め技術のさらなる
,	ル・バレーボール・	向上を目指すとともに、理論・指導方法
'	卓球・陸上競技の中から1種目	について学ぶとともに、スポーツの振興発展に寄与する資質や
		能力を育てる。
	硬式野球・サッカー・ソフトボー	測定競技及び球技の特性について理解を深め技術のさらなる
2	ル・バレーボール・	向上を目指すとともに、理論・指導方法
	卓球・陸上競技の中から1種目	について学ぶとともに、スポーツの振興発展に寄与する資質や
		能力を育てる。
	硬式野球・サッカー・ソフトボー	測定競技及び球技の特性について理解を深め技術のさらなる
3	ル・バレーボール・	向上を目指すとともに、理論・指導方法
	卓球・陸上競技の中から 1 種目	について学ぶとともに、スポーツの振興発展に寄与する資質や
		能力を育てる。